



Ordley オードリー

組立前の確認事項チェックリスト

■組立をはじめる前に。。。

●組立をはじめる前に、組立説明書（本書）をよく読み、内容を理解してから、組立を開始してください。それがスムーズに作業を進めるコツでもあり、簡単にきれいに組み立てるポイントです。

●使用している木材はツーバイ材ですが、天然の木なので、割れやそり、ヤニ、ささくれなどが発生する場合があります。木の特性を十分理解した上で、組み立ててください。また、木肌がきれいな面を外側にするときれいに仕上がります。

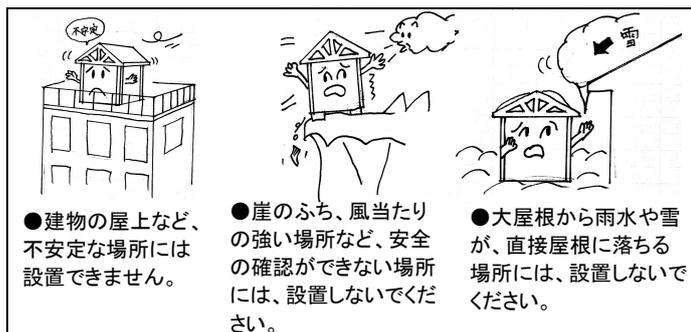
■パーツの形状、数量を確認してください。

●パーツリストを参考に、数量がすべてそろっているかどうか、確認してください。万が一、不足している場合はお電話ください。（TEL:011-788-9464）すぐに発送いたします。

●釘や金物は十分な数量を用意していますが、万一足りなくなった場合は、最寄の金物店等でお買い求めください。また、当社で販売もいたしておりますので、お気軽にご用命ください。

■設置場所の確認

●以下のところへの設置は避けましょう。



■組立に必要な道具



■道具を使うときは、周囲に注意し、安全を心がけましょう。

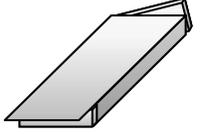
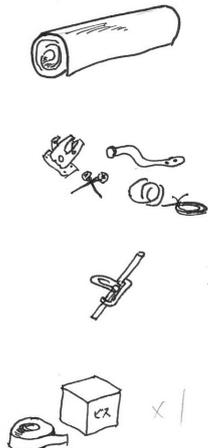
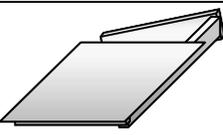
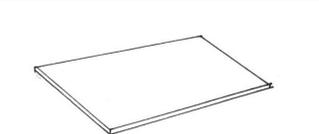
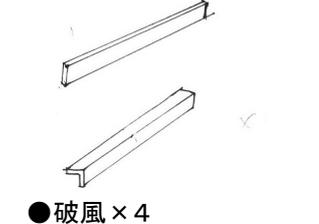
■さあ、あなただけのシンプルホームキットの組み立てをはじめましょう！

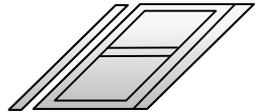


パ ー ツ リ ス ト

■ パーツの種類、数量をご確認ください

● 梱包をあけ、下記のパーツや数量がそろっているかご確認ください。

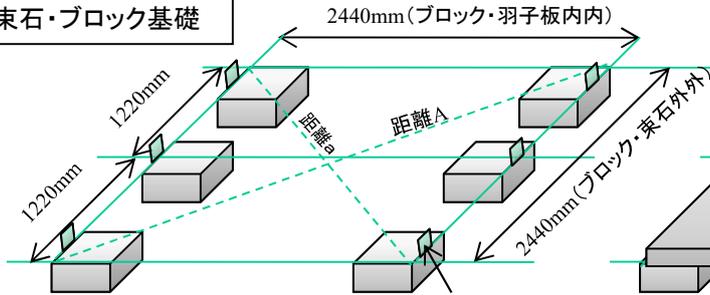
 <p>● フロントパネル 前-1、-2</p>	 <p>● 床合板 × 6 ● 床パネル × 2</p>	<p>【金物・その他】</p> <ul style="list-style-type: none">● アスファルトシングル● ルーフィング● ドア本体 × 1● ドアハンドル × 1セット● 75mmビス × 1箱● 41mmビス × 1袋● 40mmスリムビス × 1袋● 25mmスリムビス × 1袋● シー징ングネール × 1袋● モエン釘 × 1袋● プチルテープ × 1巻 
 <p>● リアパネル 後-1,後-2</p>	 <p>● 野地板合板 A,B,C,D 合計4枚</p>	
 <p>● サイドパネル × 2 (左右)</p>	 <p>● ガセット垂木 × 3</p>	
 <p>● ガセット × 6</p>	 <p>● 破風 × 4 ● コーナートリム × 4</p>	



※ パーツの数量が足りない場合や、内容がわからない場合は、お電話ください。
(TEL: 011-788-9464)

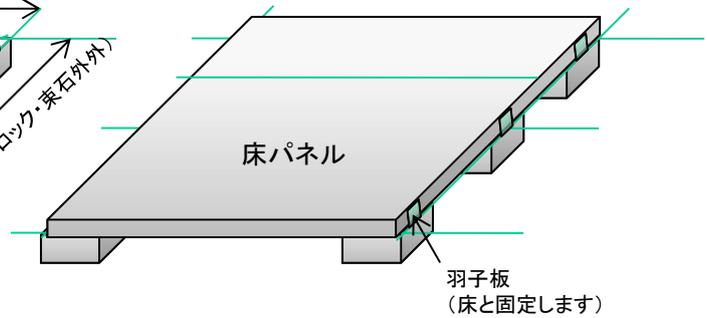
□ 基礎の準備

■ 束石・ブロック基礎



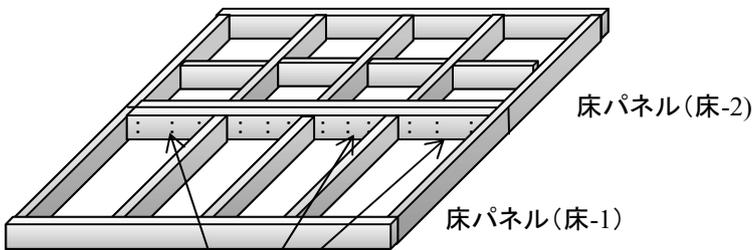
【ポイント】

- ブロック・束石の上面は、水平であることを確認してください。
- 基礎が直角かどうか対角をはかり、ねじれがないかを確認してください。



※対角の距離、「A=a」であることを確認

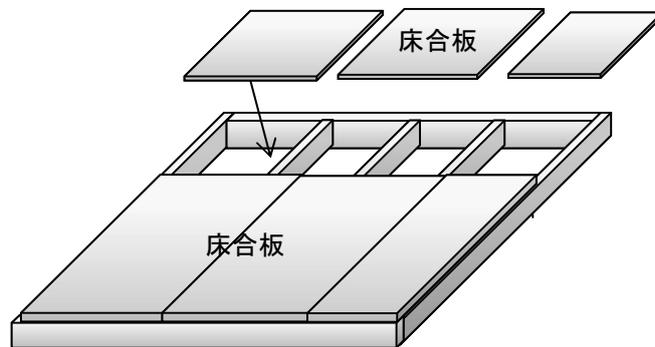
□ 床パネルの組立



75mmコースビスを
(6本×2列)両側から打込む
全部で48本

【ポイント】

- 床面がずれないように床パネルをそろえてください。
- 75mmビスは必ず両面からしっかりと打ち込んでください。
- 床パネルを組立後、床板を上から41mmコースビスで20cm間隔で打ち込んでください。

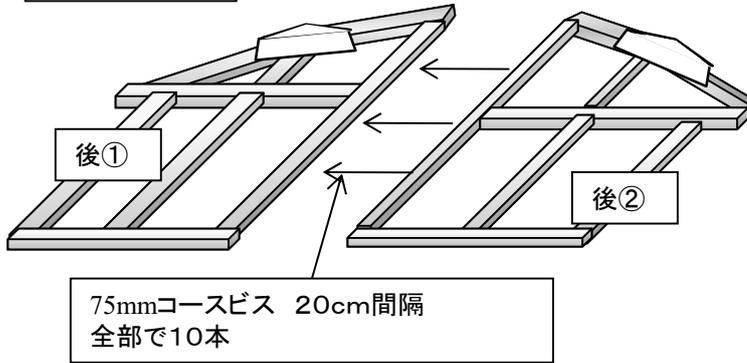


□ 壁パネルの組立

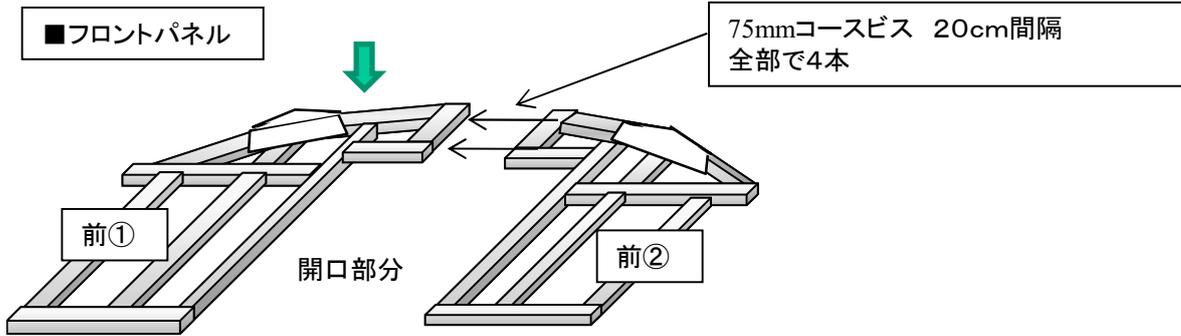
【ポイント】

・2分割で梱包されているリアパネルと、フロントパネルを組み立てます。

■リアパネル



■フロントパネル

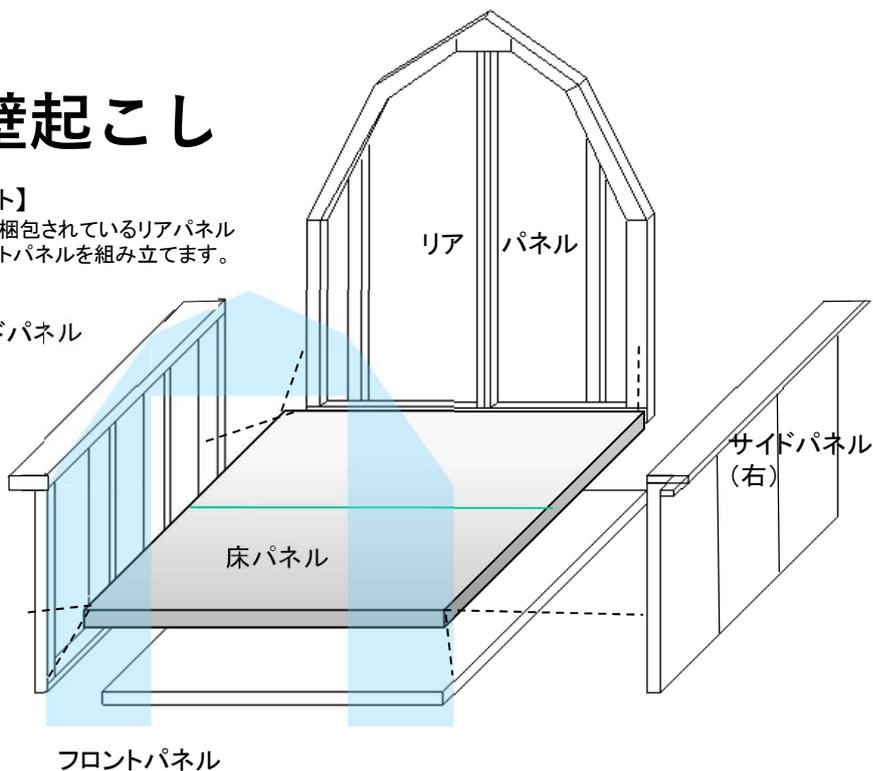


□ 壁起こし

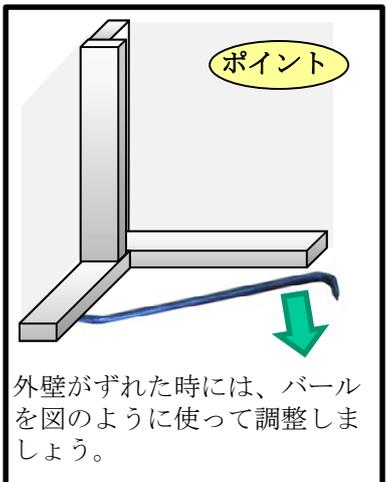
【ポイント】

・2分割で梱包されているリアパネルと、フロントパネルを組み立てます。

サイドパネル
(左)

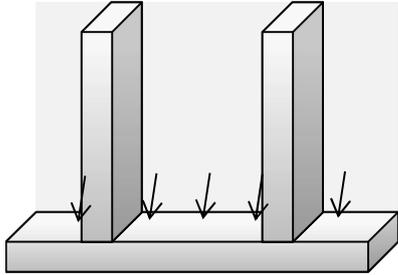


ポイント

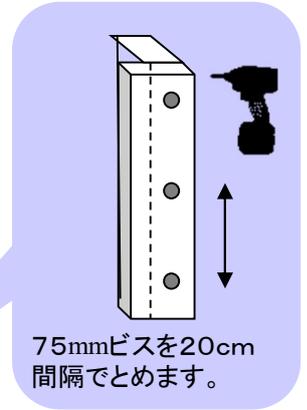
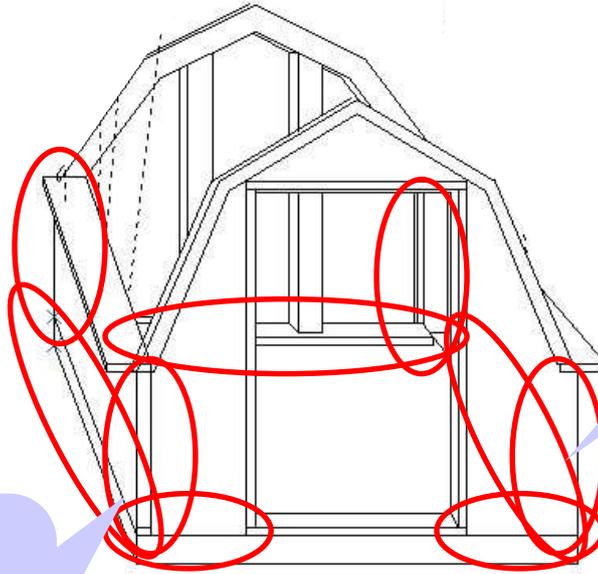


シンプルホームではじめよう。
木造物置・木造ガレージ計画

Ordley オードリ



75mmビスを柱と柱の間で、3本ずつとめます。

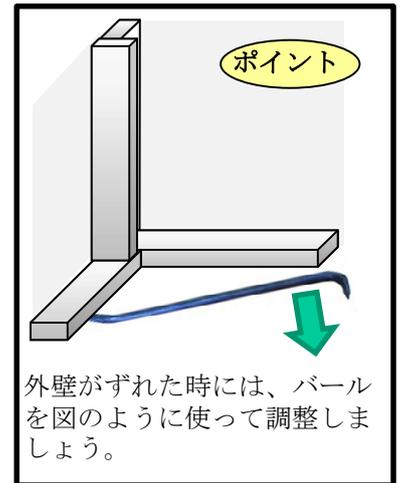


75mmビスを20cm間隔でとめます。

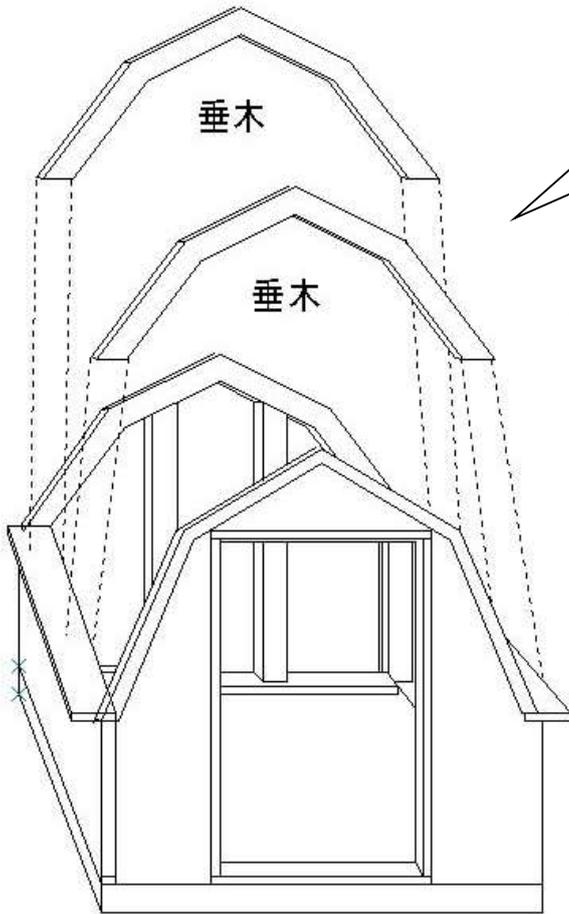
外壁が床にかぶさります。



内側から、床・壁・天井のスタッドに15センチ間隔で75ミリビスを打ちます。



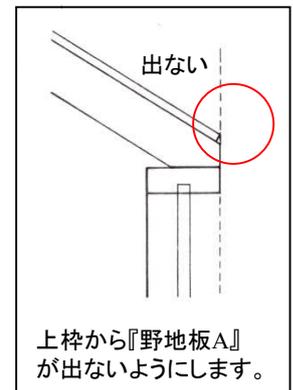
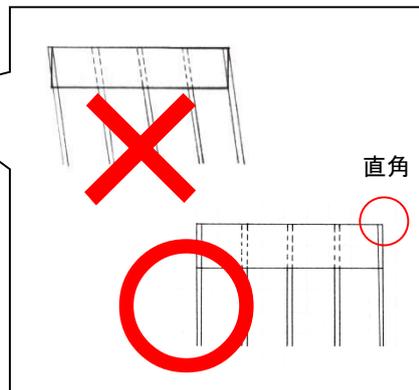
□ 屋根の組立



下枠から1本、

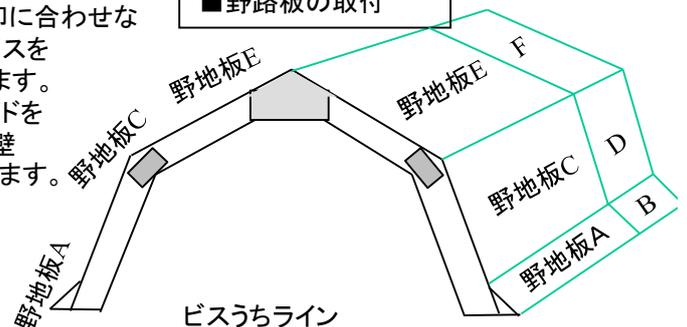


垂木の上から2本

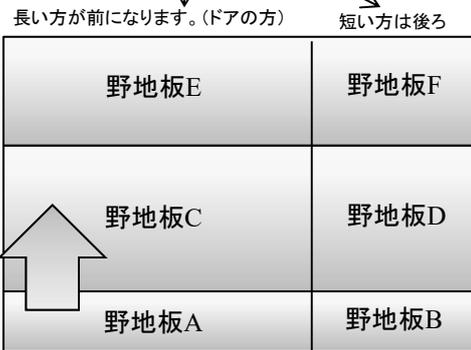


垂木の角が上枠の端から出ないように印に合わせながら、75ミリビスを3本ずつ止めます。2組とも両サイドを止め、前の妻壁パネルも止めます。

■ 野路板の取付



ビスうちライン
垂木に打ちます。



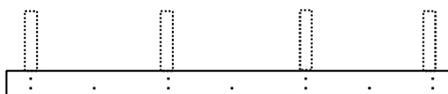
上から垂木に沿って、20センチ間隔で65ミリのビスを打ちます。

※野路板は下から貼ってください。

■ 破風の取付

スリム40ミリのビスで止めます。

【破風】



軒に『破風』を当て、長さを測り、印を付けます。

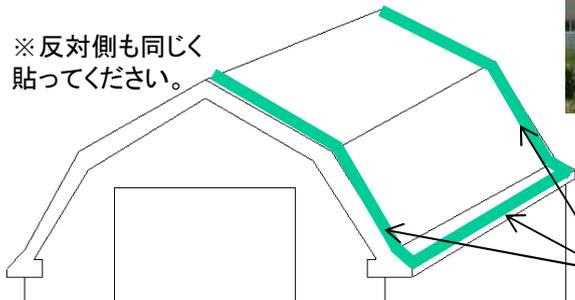


印をつけたところを直角にカットします。

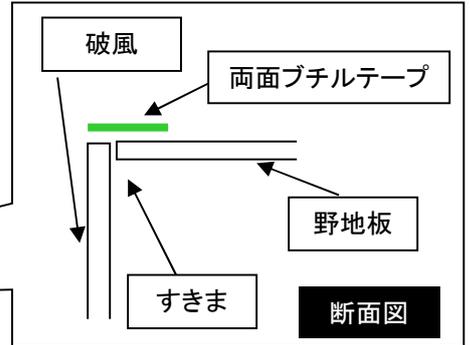
□ 屋根下地

■ 両面プチルテープ

※ 反対側も同じく貼ってください。



両面プチルテープ

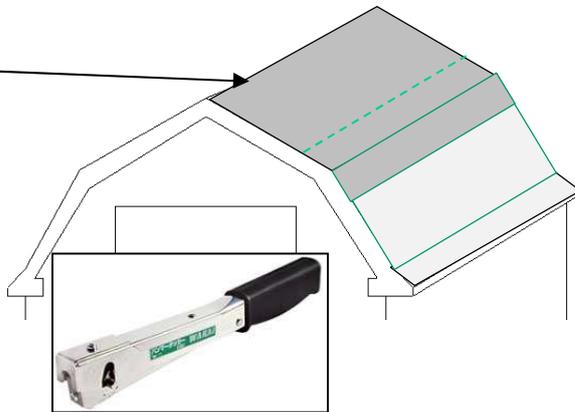


野地板の破風・トリムの間に『両面プチルテープ』を貼ります。軒先は、特に丁寧に貼りましょう。

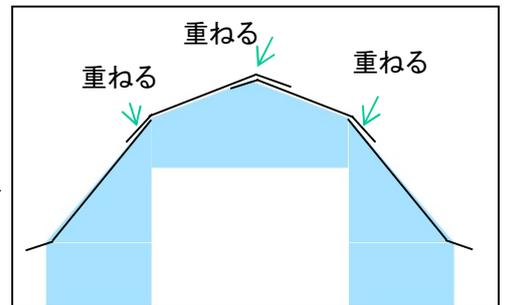
■ ルーフィング

【アスファルトルーフィング】

野路OSB合板の上から、アスファルトルーフィングを貼ります。防水のために貼りますが、右図のように、下から重ねて貼ります。

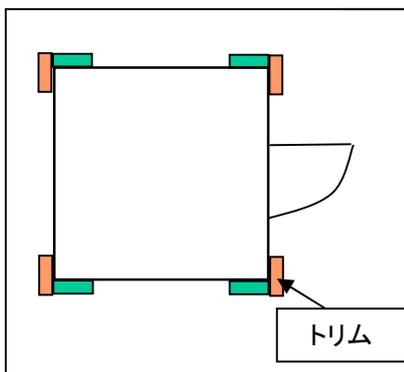


ハンマータッカー



アスファルトルーフィングを上図のように重ねるように、野路OSB合板に貼ります。タッカーステープルまたは、ハンマータッカーを使って、アスファルトルーフィングを固定していきます。

■ トリム



図のようにトリムを取り付けます。スリムビス25mmで20センチ間隔に止めます。

ドア入り口の上部に、飾りトリムを取り付けます。図のように真ん中に取り付け、スリムビス25mmで20センチ間隔で止めます。

飾りのVの部分は前パネル、後ろパネルに事前についています。

正面、後面も同じく上部に飾りトリムを取り付けます。

後付けの飾りトリム

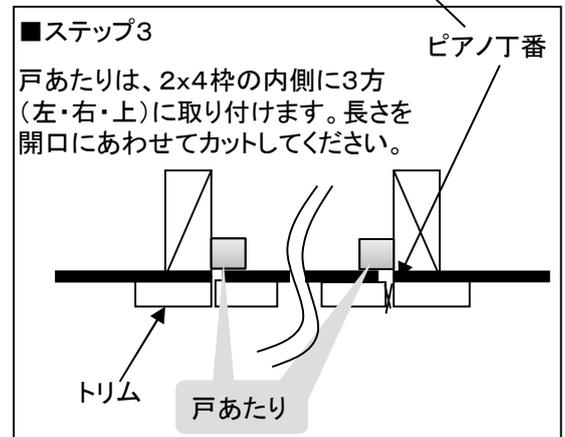
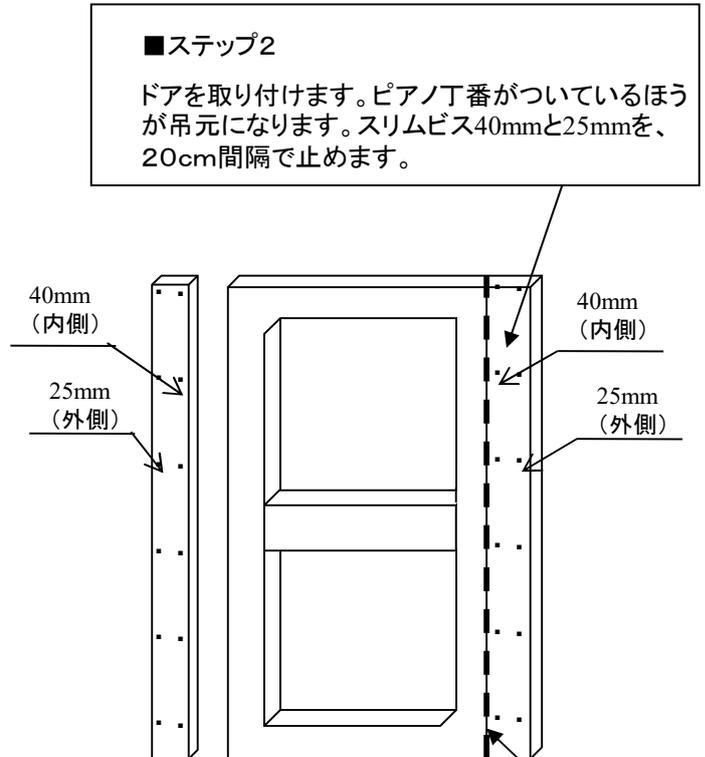
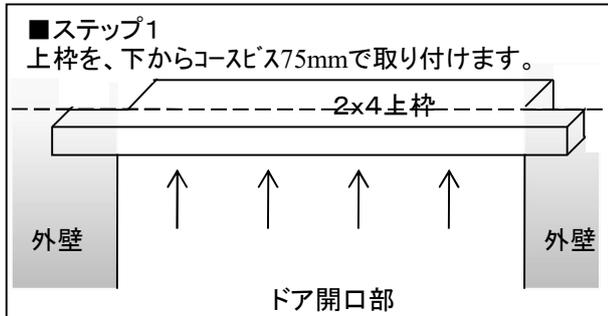
は飾りトリムなので、Vの字の間につけてください。
はドアの上につきます。

ドアの取付

□ ドア の 取 付

【ポイント】

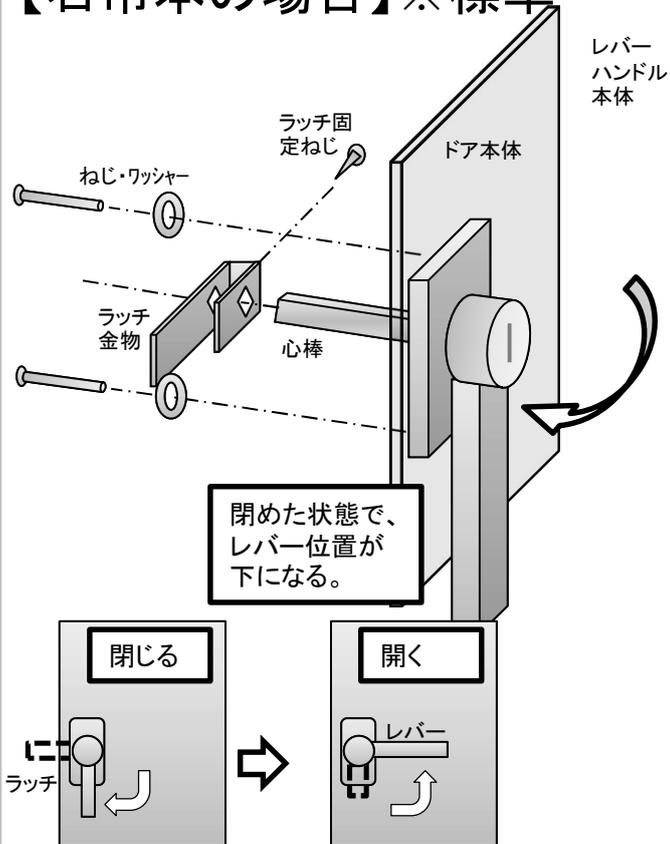
- ドアを取り付けます。ドアと枠は一体なので、ねじれないように、建て付けをビスで調整しながら取り付けましょう。



※ドアのヒンジ、取っ手は、ご指示がなければ右吊元でお届けされます。

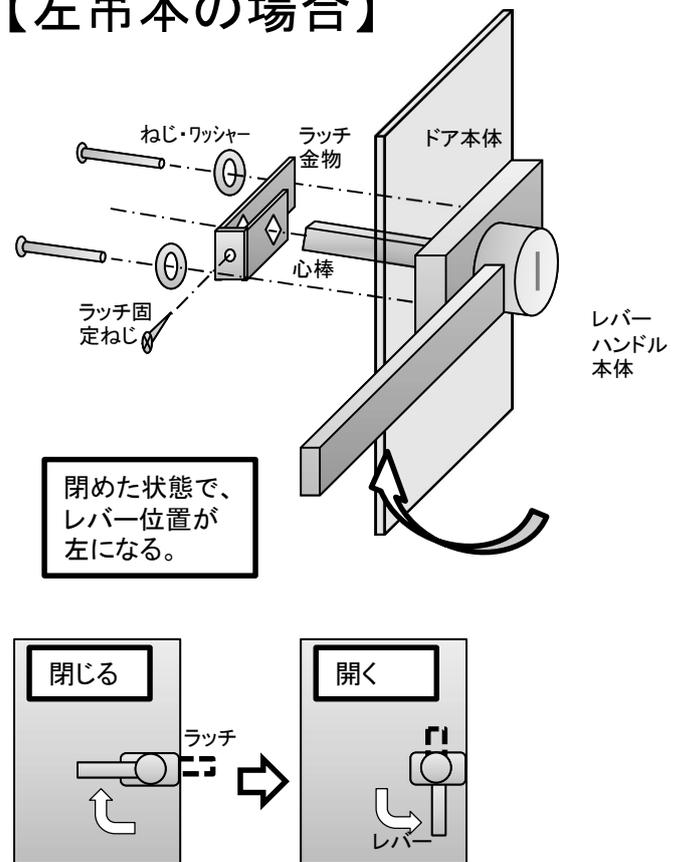
ドア取手の取付

【右吊本の場合】※標準



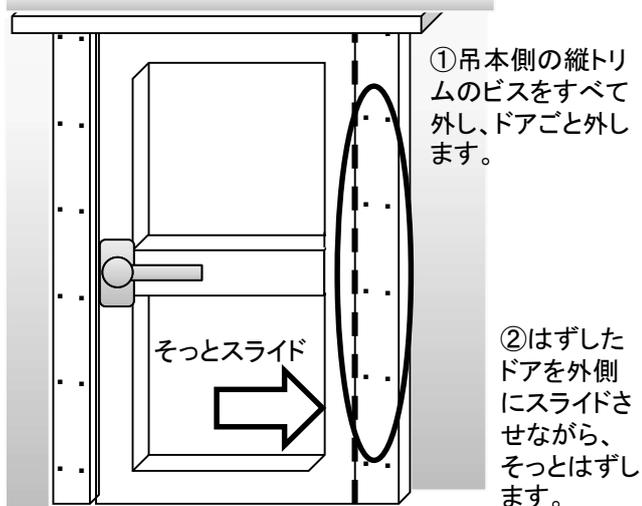
※右吊の場合は閉めた時にレバーが下側にきます。
また、レバーの台座は縦に取り付けます。

【左吊本の場合】

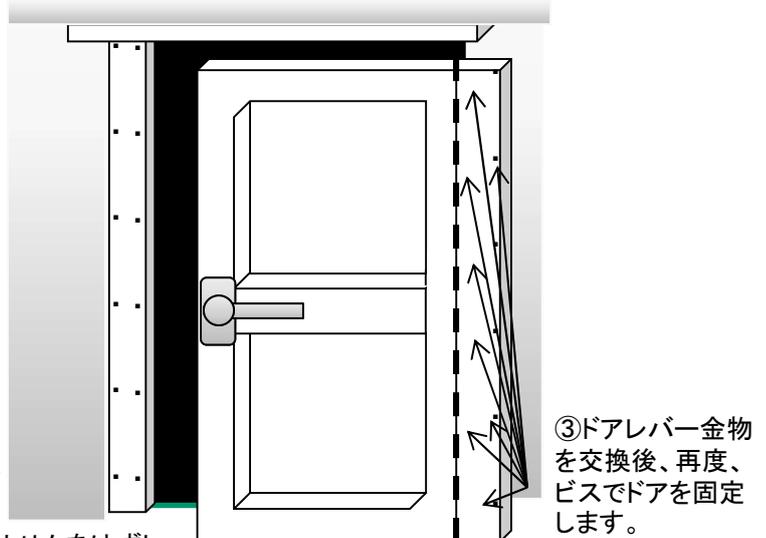


※左吊の場合は閉めた時にレバーが左側にきます。
また、レバーの台座は横に取り付けます。

【鍵が原因でドアが開かなくなった場合(両開・片開共通)】



※両開きドアの場合は、ドアとドアの間のめし合わせのトリムをはずしてから、縦トリムのビスを外すとスムーズに作業ができます。



ドアの調整

■ステップ1

ドアのどこが渋くなっているかを確認

②ドアの上の部分と横がぶつかる→②へ

①ドアと上枠がぶつかる→①へ

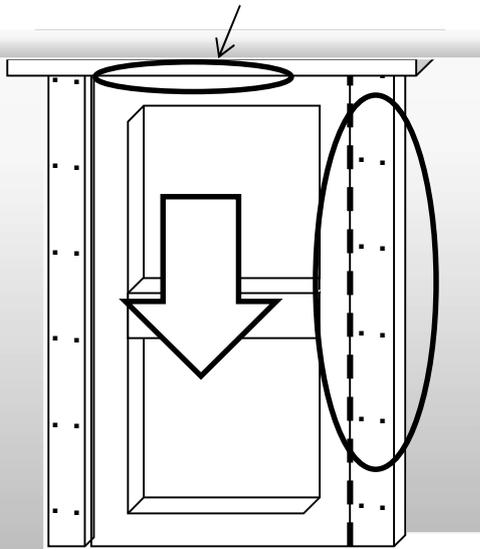


③ドアの下の部分と横がぶつかる→③へ

①ドアと上枠がぶつかる場合

ドアを下に下げます。

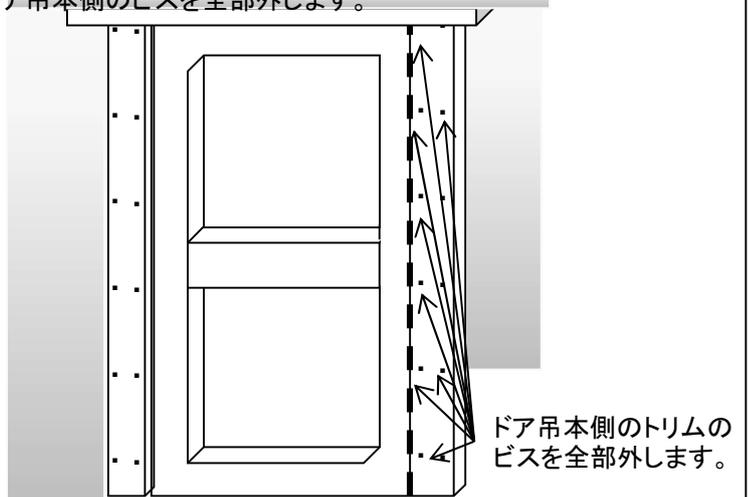
5mm程度さげて、ドアが上枠にぶつからない位置で、再び吊本側のビスを取り付けます。



ビス止めします。

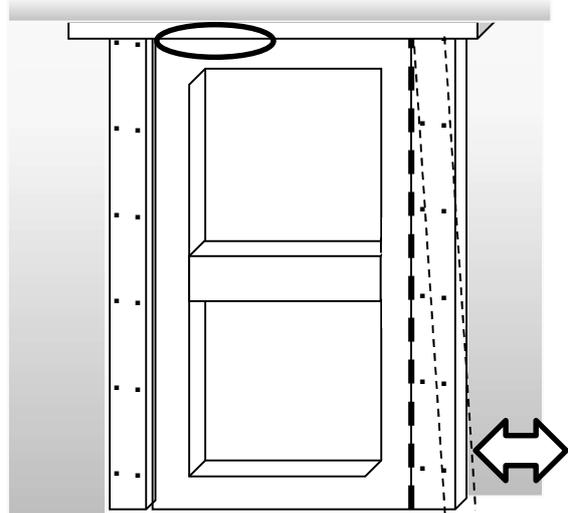
■ステップ2

ドア吊本側のビスを全部外します。



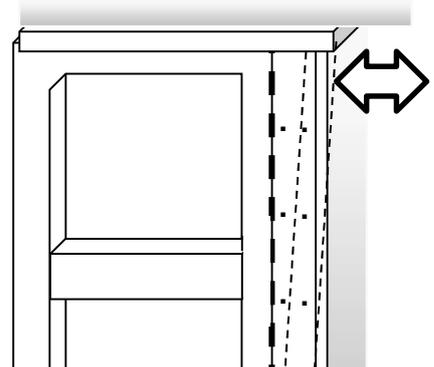
②ドアの上と横枠がぶつかる場合

ドアが上枠にぶつからない位置で、下枠を外にずらして、調整し、再び吊本側のビスを取り付けます。

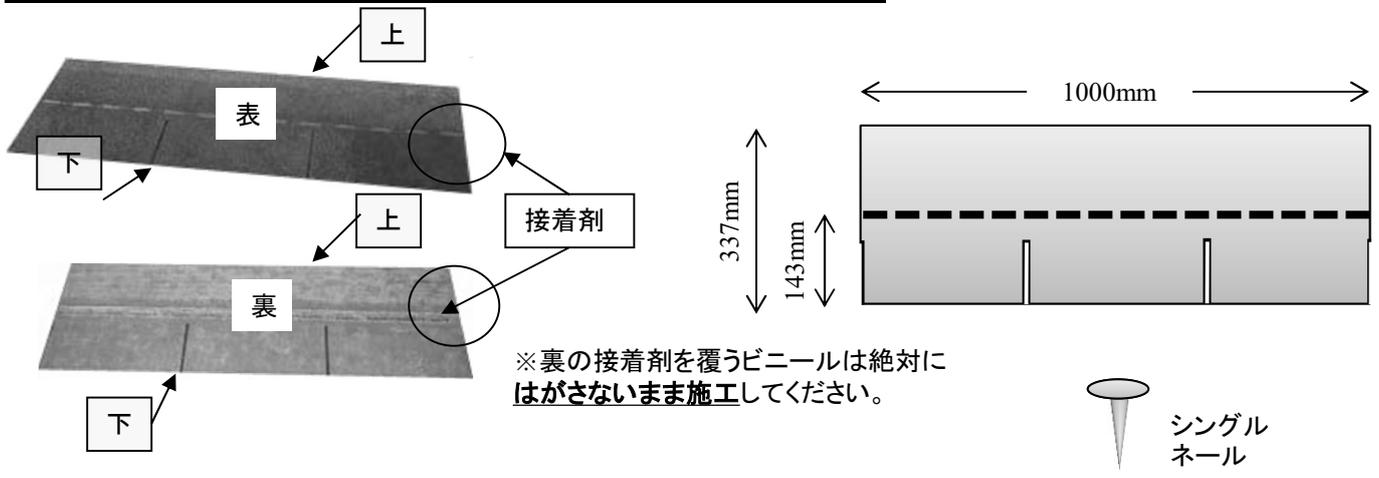


③ドアの下と横枠がぶつかる場合

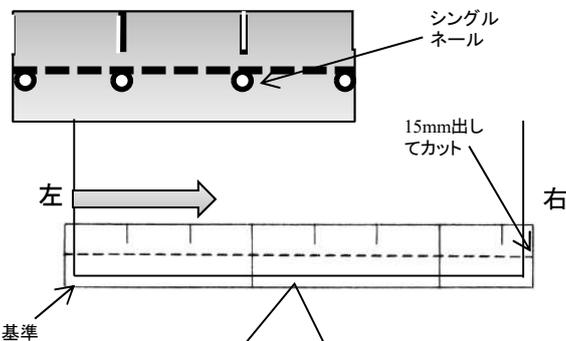
②の反対の要領です。上枠を外にずらして、調整し、再び吊本側のビスを取り付けます。



アスファルトシングル(オークリッジプロ クラシック)【各部名称および寸法】



1 アスファルトシングルを貼り始めます。最初の一行は、上下を逆にします。左から右に貼っていき、妻側と軒先は15ミリくらい出るようにします。反対側で余りが出るので、15mm妻側から出たところをカットします。アスファルトシングルはシングルネールで4か所打ちます。

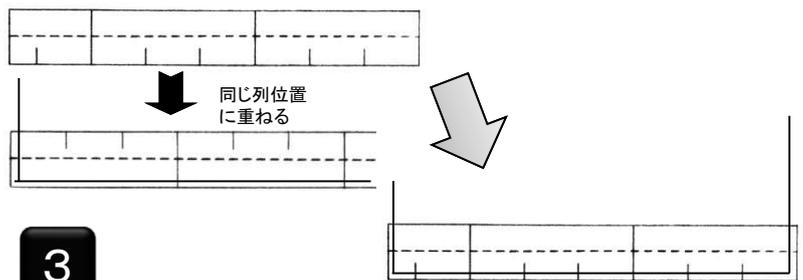


妻側、軒先より15mm程アスファルトシングルを出す。
15mm出す



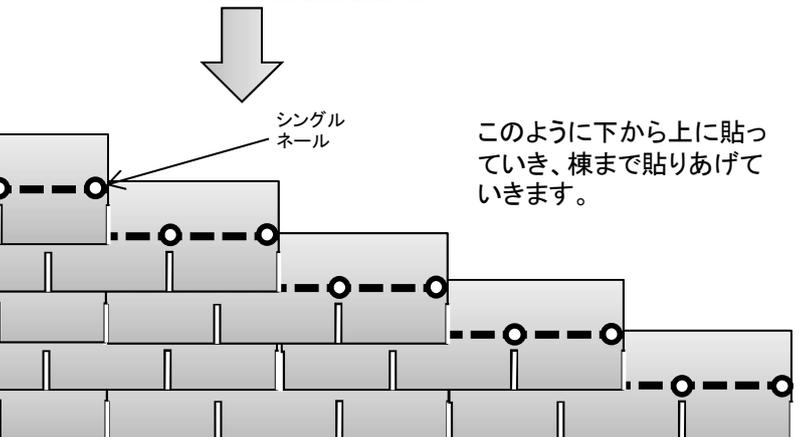
破風より15mm程アスファルトシングルを出します。

2 1列目と同じ位置にもう一列アスファルトシングルを重ねます。1列目は定尺で貼り始めているので、今度は真半分にカットした半物のアスファルトシングルを重ねはります。



3

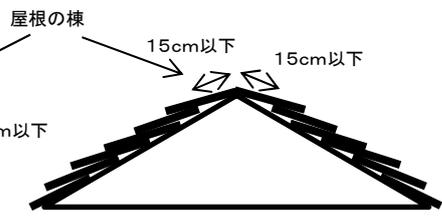
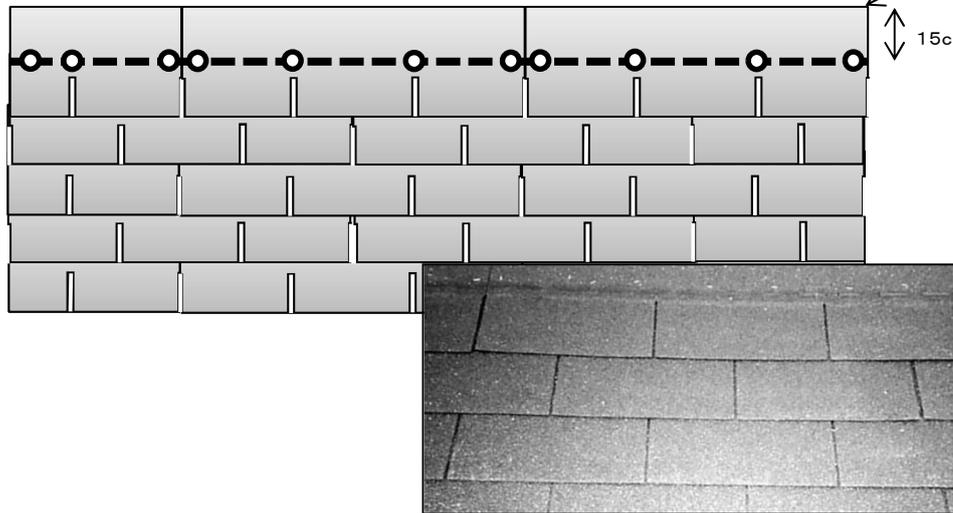
2列目は真物のアスファルトシングルで貼り始めます。1列目は半物、2列目は真物、3列目は半物という具合に、交互にスタートし、アスファルトシングルのスリット(切れ目)が千鳥に貼りあがるようにします。



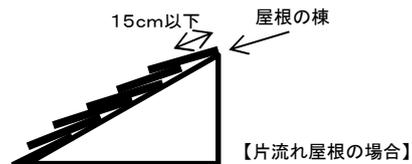
このように下から上に貼っていき、棟まで貼りあげていきます。

4

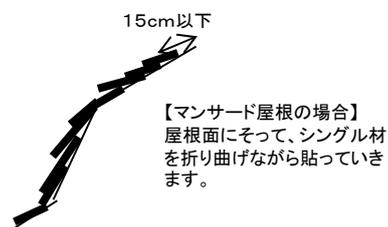
アスファルトシングルを屋根の棟まで貼りあげます。接着剤のラインから棟まで15cm以下になるまで貼りあげてください。



【三角屋根の場合】



【片流れ屋根の場合】

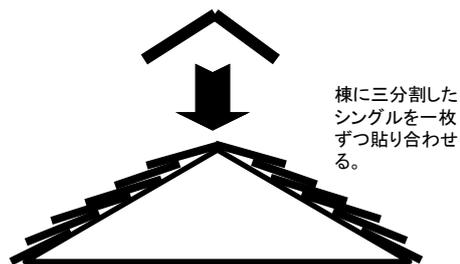
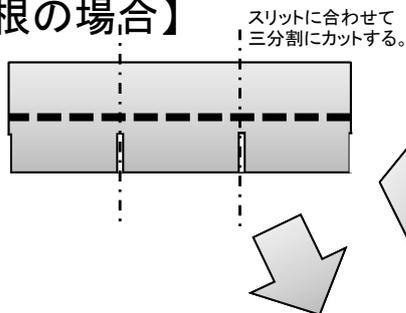


【マンサード屋根の場合】
屋根面によって、シングル材を折り曲げながら貼っていきます。

5

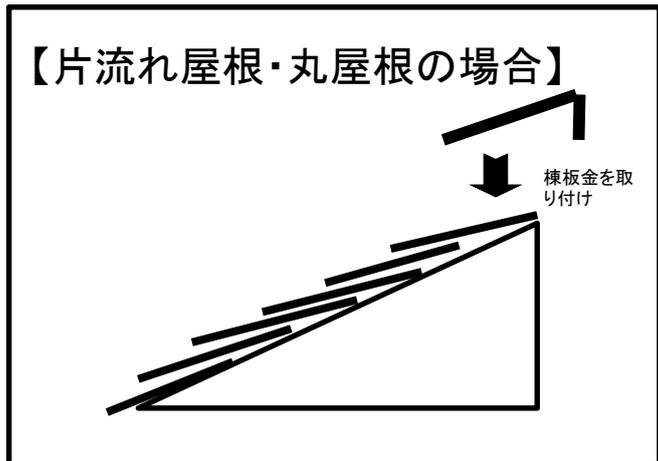
棟部分の屋根の取り付けを行います。片流れ屋根、丸屋根の場合は、板金で覆います。三角屋根の場合は、アスファルトシングルを三分割し、中央両側にかぶせるように一枚ずつ貼り合わせていきます。

【三角屋根の場合】



棟に三分割したシングルを一枚ずつ貼り合わせる。

【片流れ屋根・丸屋根の場合】



スタートの釘頭は見えません。2列目以降は接着剤のところに釘を打ちます。その次の列の端が接着剤のところにかぶり、釘が見えなくなります。最後は接着剤の部分を切り取り、釘4本で貼り合わせます。



これで屋根の完成です！